

2025年4月27日(日) チセヌプリ(1134m) 山スキー

ニセコパノラマライン通行の解除に合わせ、ニセコ連峰に一角にあるチセヌプリとニトヌプリで、冬シーズン最後の山スキーを楽しむ。

【参加者】 CL:O内、SL:W邊、S井、A藤、O田、Y樫、S山、G藤、O川／9名

【前泊】 4月26日 CL:S井のビーナスの丘の奥にある一無名峰(1040m)へのスキー泊であったが、天気予報が雨マーク(予90%)消えません、残念ですが中止。泊りは実行、明日に向け真狩のユリ園コテージに7名が泊まる。真狩温泉でまっ〜たり、鍋を囲みいつもの如く明日への鋭気(お！、)を養い、少し遅めの就寝。



【当日】 朝5時に起床、深夜の雨か羊蹄はすっぽり8割かた雲の中、小雨も降りだしテレビの天気予報にO、S、W3氏が注視。CL泣かせの中、当日組(2名)との待合せのチセヌプリスキーP場へ出発。向かうにつれニセコ連峰には青空が見えだし安堵。

【コースタイム】

8:00	チセヌプリスキー場P場で当日組と合流	10:50	ニト方面左端ポコ(1000m)に向け出発
8:30	パノラマラインのチセ登山口から登山開始	11:20	左端ポコ着
9:30	チセヌプリ頂上	11:30	スキー滑走
10:10	東面をスキー滑走	11:40	P場着
10:30	P場着		

前日の雨とは予想外にパノラマラインの昨日降った雪道にビックリ。でも車は冬タイヤで万全(さすが我が山岳会！！) P場も先客はいるが無事に停められた。登山口は東位置となっているがチセ北口コースとなっているがなぜ??は別にし、チセ一面は深夜の降雪(30mm程)で山頂も真っ白、山日和で迎えてくれた。



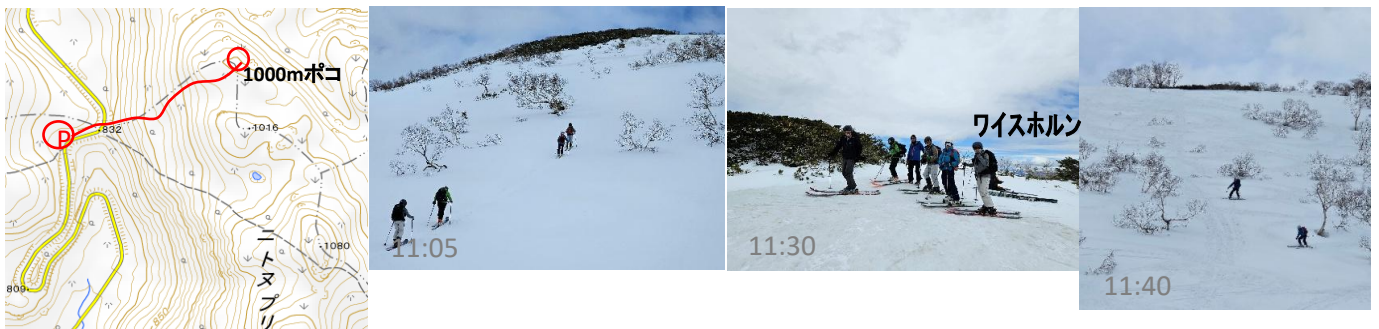
登山口P場から新雪を左の尾根沿いから1050m付近から尾根右に回り上部のオープンバーンを目指す。頂上部へは新雪もありデポなし。風もなく1時間強で効率よく登頂。(さすが健脚揃い?) 頂上からは手前ニトヌプリ、アンヌプリ、奥に羊蹄山とロケーションはバッチリ。



下り滑走は北斜面周りとするがハイ松、藪が濃く一部はスキーを担ぎ尾根超えし東斜面に戻る(一苦労10分ほどロス)。少し急斜面であるがS井先頭に滑降開始、オープンバーンでどこでも滑れるが、S井の滑降コース沿い各々が思い思いに滑走、新雪が少し重いが真っ白ない斜面で悪くはない。爽快(´ω`*)
標高差300mをあっという間の20分間でした、でも皆さん満足顔です(^o^)



Lastスキーと新雪ということもあり、チセでは物足りず、”隣のニトヌブリを滑りたい”声、CLの許可を貰い、時間的に左端ポコ(100m)のオープン斜面を目指す。30分弱で到着。
頂上からはワイスホルンが望み、P場へ向け、本当にLastスキーを楽しみながら滑走です。



前日と打って変わって、春山にしては新雪で化粧された斜面を滑走でき、今シーズン締めめの山スキーを楽しむことができ大満足でした。

スキー後に食べた、前泊で作ったO内さんオリジナルの”爆弾”、本当に美味しかったです。)^o^(
来シーズンもスキルUPして、スノシューもおっとスノシューも楽しみましょう。

記 A藤